

記載例①（住所等、代表権者の変更の場合）

【注意事項様式第1】

「申請」の場合は、「届出」を2重線で。「届出」の場合は、「申請」を2重線で消してください。

関税割当証明書内容変更（~~申請~~・届出）＊書

【注】 複数の関税割当証明書を所持している場合は、各証明書毎に本様式を作成してください。

経済産業大臣 殿

※法人：登記された商号（会社名）（※欄等の省略は不可。）

申請（届出）者氏名(名称) **株式会社経済産業** ※個人：本人の氏名+（商号）

↑ **【注】** 変更があった場合は、変更後の(新)名称、氏名(商号)を記載してください。

申請（届出）者住所 **東京都千代田区霞が関1丁目3番1号**

↑ **【注】** 変更があった場合は、変更後の(新)住所を記載してください。

記名押印又は署名 **代表取締役 産業 三郎** 印 資格(法人の場合は、代表権者、
 ↑※法人：印鑑証明書の役職名+代表者氏名、個人：本人氏名(本人の記名) 若しくは受任者、個人の場合は、本人。)

【注】 変更があった場合は、変更後の(新)役職、氏名を記載してください。

申請（届出）年月日 ●●●●年●●月●●日 電話番号【注】変更のあった場合は、
 (↑申請、届出の当日の日付) 変更後の(新)番号を記載してください。

申請（届出）の明細

証明書の番号	例) ●●●●A第●●●●●号 (←変更する証明書番号を記載してください。)
--------	--

内容変更の事項	変 更 前	変更後 (数量変更の場合は記載しない。)
(例) 申請者住所 電話番号	(旧) の内容 東京都●●区●●●丁目●番●号 03-●●●●●-●●●●●	(新) の内容 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号 03-3501-1511
記名押印又は署名	ケイザイ タロウ 代表取締役 経済 太郎	カンキョウ サブロー 代表取締役 産業 三郎

変更の理由	(例) 事務所を移転したため。 代表取締役の交代のため。
-------	------------------------------------

A 割当数量の現在残量	B 返納数量	C 今後の使用予定数量 (整数で記載すること)	左欄は、数量変更の場合のみ記載してください。C欄の数字が変更後の割当数量となります。

***** ※以降は、経済産業省が記載します。申請者におかれましては、記載せず、空欄のまま提出してください。 *****

番 号 【注】記載しないでください。

年月日 【注】記載しないでください。

この関税割当証明書内容変更申請は、申請のとおり承認する。

経済産業大臣

注1 用紙の大きさはA列4番とします。
 2 *印のあるところを、申請書として使用するときは「届出」の字句を、届出書として使用するときは「申請」の字句を二重線(=)で消してください。



上記の記載は、（例）住所等の変更、代表権者の交代の内容変更の記載の例です。

上記の記載は、内容変更の事由により、記載内容が異なりますので、作成の際には、次ページ以降を参照され、関税割当証明書の「発給窓口」までご提出ください。

*詳しくは「関税割当注意事項」の【別記】関税割当申請書等の記載要領6及び7をご参照ください。

(以下、関税割当注意事項【別記】(抜粋))

- 6 関税割当証明書内容変更申請書(様式の名称中「届出」の文字を二重線(=)で消して使用すること)
「証明書の番号」欄には、内容変更の申請をしようとする証明書の証明書番号を記載し、内容変更の種類に応じて、次により各欄に必要な事項を記載する。

- (1) 割当数量の変更
(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
数量及び単位	※ ¹ 1,000 m ²	※ ² (空欄)
変更の理由	(例) 当初の輸入計画から〇〇の変更により、輸入数量が減少するため(できるだけ具体的に記載すること)。	
A 割当数量の現在残量	B 返納数量	C 今後の使用予定数量
※ ³ 764.158 m ²	※ ⁴ 264.158 m ²	※ ⁵ 500 m ²

(※¹) 割当数量(過去に変更されている場合には、変更後の割当数量)を記載する。

(※²) 何も記載しない。変更後の数量は経済産業省で印字する。

(※³) 申請時の割当数量の残量を記載する。

(※⁴) 今回返納することとなった数量を記載する。

(※⁵) 今後使用する予定数量(整数)を記載する。

- (2) 法人の名義変更
(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ※ ¹ 〇〇〇〇	フリガナ ※ ² △△△△
変更の理由	(例) 会社名を変更したため。	

(※¹) 変更前の申請者氏名(現に関税割当てを受けている者)を記載する。

(※²) 変更後の会社名等を記載する(かな以外の会社名にはフリガナを記載すること)。

- (3) 個人事業者の名義変更
(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ※ ¹ 〇〇〇〇	フリガナ ※ ² △△△△
法人番号		△△△△
変更の理由	(例) 商号を変更したため。	

(※¹) 変更前の申請者氏名(現に関税割当てを受けている者)を記載する。

(※²) 変更後の商号等を記載する。法人成りの場合は法人番号を併記する。

(※³) 申請者氏名のフリガナを記載する。

(4) 相続による名義変更
(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者氏名(名称)	※1 フリガナ ○○○○	※2 フリガナ △△△△
変更の理由	(例) 相続により、この証明書(の輸入通関数量の実績)を承継するため。	

(※1)被相続人(現に関税割当てを受けていて亡くなった方)の氏名を記載する。

(※2)相続人の氏名を記載する。

(※3)申請者氏名のフリガナを記載する。

(5) 合併による名義変更
(記載例)

内容変更の事項	※1 変更前	※2 変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ○○○○	フリガナ △△△△
申請者住所	○○○○	△△△△
記名押印又は署名	フリガナ (役職) □□□□ ○○○○	フリガナ (役職) □□□□ △△△△
電話番号	○○○○	△△△△
法人番号	○○○○	△△△△
変更の理由	(例) 合併により、この証明書(の輸入通関数量の実績)を承継するため。	

(※1)合併前の旧法人(現に関税割当てを受けている者)の変更する名称、住所、記名(代表権者)、電話番号、法人番号を記載する。

(※2)合併後の新法人の名称、住所、記名(代表権者)とそのフリガナ、電話番号、法人番号を記載する。

(※3)役職も併せて記載する。

(6) 会社分割による名義変更
(記載例)

内容変更の事項	※1 変更前	※2 変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ○○○○	フリガナ △△△△
申請者住所	○○○○	△△△△
記名押印又は署名	フリガナ (役職) □□□□ ○○○○	フリガナ (役職) □□□□ △△△△
電話番号	○○○○	△△△△
法人番号	○○○○	△△△△
変更の理由	(例) 会社分割により、この証明書(の輸入通関数量の実績)を承継するため。	

(※1)会社分割前の旧法人(現に関税割当てを受けている者)の変更する名称、住所、記名(代表権者)、電話番号、法人番号を記載する。

(※2)会社分割後の新法人の名称、住所、記名(代表権者)とそのフリガナ、電話番号、法人番号を記載する。

(※3)役職も併せて記載する。

(7) 営業譲渡・譲受による名義変更（法人の場合に限る。）

（記載例）

内容変更の事項	※1 変更前	※2 変更後
申請者氏名（名称） 申請者住所	フリガナ ○○○○ ○○○○	フリガナ △△△△ △△△△
記名押印又は署名 電話番号 法人番号	フリガナ （役職）□□□□ ○○○○ ○○○○ ○○○○	フリガナ （役職）□□□□ △△△△ △△△△ △△△△
変更の理由	（例）○○の営業権等を譲り受けたことにより、この証明書 （の輸入通関数量の実績）を承継するため。	

（※1）営業譲渡法人（現に関税割当てを受けている者）の名称、住所、記名（代表権者）、電話番号、法人番号を記載する。

（※2）営業譲受法人の名称、住所、記名（代表権者）とそのフリガナ、電話番号、法人番号を記載する。

（※3）役職も併せて記載する。

7 関税割当証明書内容変更届出書（様式の名称中「申請」の文字を二重線（=）で消して使用すること）
「証明書の番号」欄には、内容変更の届出をしようとする証明書の証明書番号を記載し、次の記載例により各欄に必要な事項を記載する。

(1) 事務所の住所と電話番号が変更された場合には、次の記載例による。

（記載例）

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者住所	○○○○	△△△△
電話番号	○○○○	△△△△
変更の理由	（例）事務所を移転したため。	

(2) 法人の代表者氏名の変更

（記載例）

内容変更の事項	変更前	変更後
記名押印又は署名	（役職） フリガナ □□□□ ○○ ○○	（役職） フリガナ □□□□ △△ △△
変更の理由	（例）代表取締役の交代のため。	

（※1）代表者氏名にはフリガナを記載する。

（※2）役職も併せて記載する。

（以上）